

令和4年5月31日

芦屋市企画部市民参画・協働推進室
室長 川口 弥良 様

(あしや市民活動センター指定管理者)
特定非営利活動法人あしやNPOセンター
事務局長 橋野 浩美

コミュニティ・ビジネスゼミナール事業報告書

- 1 実施日：5月29（日）13：30～16：30
- 2 担 当：二宮毅行
- 3 参加者：17名（会場参加…11名、オンライン参加…6名）
- 4 講 師：梅山晃佑 氏（A¹ワーク創造館 職業訓練事業部 部長）
- 5 目 的：コミュニティ・ビジネスを実践者に学ぶ。市民活動にビジネス的手法を取り入れることにより、高齢者のみならず、より幅広い年齢層の活動人口を広げる。
- 6 内 容：「チイキ・カダイ×ビジネス」～あなたのやりたいこと～見つけ方、進め方として、コミュニティ・ビジネスとは何か、どのように課題を見つけるか、進めていくかを、ワークシートに記入しながら、タイプ別に準備から実践と事業計画書の作成に向けての学習をした。
- 7 アンケート内容（回答数：14件）
 - ・とても役立った…12件、少し役立った…2件（コメント）
 - ・この度は貴重なお話を有難うございました。とてもためになる分かりやすいお話で、沢山のスタイルやタイプがあることも知ることができたので、自分に合った形で何か地域課題について取り組めるといいなと思います。
 - ・全然知らない分野だったので、とても勉強になりました。
 - ・CBの知識もなく、なんとなく働き方を悩んでいる状態だったので、少し自分の中で色々整理する機会になって良かったです。
 - ・地域に関わるビジネスへ取組むためのフレームワークをお伺いし、頭の中を整理できそうです。有益な情報提供を有難うございました。
 - ・進路を決めるにあたって、自分のやりたいことについて考えていたけれど、いまいち分からなかったなので、事業とは関係ないけれど、何か参加してみたり、調べてみたいと思いました。大学に入れたら地域のボランティアに参加したいです。
 - ・とても細かく掘り起こしができるお話でとても分かりやすかったです。
 - ・とても参考になってグループでどう継続、実行するのかよく分かりました
 - ・思考を整理し、これからの活動の地盤を固めるきっかけになりました。
- 8 振り返り

- ・会場参加者がオンライン参加者を大きく上回った。今後、リアル参加が主流になっていくのではないかと感じた。
- ・講師からの指名で、配布されたワークシートの記入内容を発表してもらったことで、参加者のCBへの関心度を掴むことができた。
- ・CBゼミナールは、8月に開催する市民活動フェスタ「あなたの“やりたいこと”コミュニティ・ビジネスプレゼンテーション大会」でのプレゼンターとして出場意欲を喚起させる目的もあるので、これまで相談業務においてCB関連の相談を受けた人たちにセミナー参加を促すことで意欲の高い人たちの集客を行った。受講者の中から、プレゼンターが出現できるようフォローしていく。

以上

